

第23回全国障害者スポーツ大会（SAGA2024 全障スポ）ソフトボール競技

中国・四国ブロック予選会実施要綱

1. 目的

この大会は、令和6年度に佐賀県で開催される第23回全国障害者スポーツ大会ソフトボール競技の中国・四国ブロック代表チームを選出することを目的に開催する。

2. 主催

島根県、公益財団法人島根県障害者スポーツ協会

3. 共催（予定）

公益財団法人日本パラスポーツ協会、一般社団法人全日本知的障がい者スポーツ協会

4. 主管（予定）

島根県ソフトボール協会、出雲市ソフトボール協会

5. 協力（予定）

島根県パラスポーツ指導者協議会

6. 後援（予定）

出雲市、島根県手をつなぐ育成会、島根県知的障害者福祉協会

7. 開催日

令和6年4月27日（土）、28日（日）

8. 会場

島根県立浜山公園（〒699-0722 島根県出雲市大社町北荒木 1868-10）
野球場、少年野球コーナー

9. 日程

【4月27日（土）】

選手団受付 9：30～
代表者会議 10：30～
開会式 11：30～
競技開始 12：30～

【4月28日（日）】

選手団受付 8：30～
競技開始 9：30～
競技終了 14：50
閉会式 15：00～

10. 競技規則

令和6年度に適用の全国障害者スポーツ大会競技規則（公益財団法人日本パラスポーツ協会制定）によるもののほか、この要綱の定めるところによる。

11. 参加資格

- (1) 参加チームは、中国・四国地区各県及び指定都市の代表チームとする。
- (2) 出場選手は、次の条件を両方満たす者とする。
 - ① 令和6年4月1日現在13歳以上の知的障がい者
なお、知的障がい者は、厚生事務次官通知（昭和48年9月27日厚生省発児第156号）による療育手帳の交付を受けた者、あるいは、その取得の対象に準ずる障がいのある者とする。
 - ② 参加する県・指定都市に現住所（住民票のある地）を有する者。ただし、施設や学校等に入所、通所並びに通学している者は、その所在地の県または指定都市から参加できるものとする。

12. チーム編成

- (1) 1チームの構成は、監督1名、コーチ2名以内、選手15名以内とし、男女を問わない。
- (2) 監督・コーチが選手を兼ねる場合は、選手名簿に登録されなければ選手として出場できない。この場合の選手人数は、選手を兼ねるコーチを含む15名以内とする。
けが等の対応のため、トレーナー等の帯同があるチームは、1名までベンチに入ることを認める。ただし、医療知識があり、実際に施術が可能な者とし、ベンチに入る場合は参加申込書に記載しなければならない。

13. 競技運営

- (1) 組合せ
令和6年4月上旬に大会事務局において代理抽選の上、決定する。
ただし、前回大会1位のチーム及び2位のチームはシードとする。
- (2) 競技方法
 - ① 試合はトーナメント方式とする。また、トーナメント戦以外に交流戦を実施する場合がある。
 - ② 試合は5回までとし、試合開始後60分を経過した場合は新しいイニングに入らない。
 - ③ 同点の場合は、タイブレークにより試合を延長して行う。ただし、2回・15分以内を限度とする。それでも同点の場合は、最終出場者9名の抽選によって、勝敗を決定する。決勝戦の延長は勝敗が決定するまで行う。
 - ④ コールドゲームは、3回終了後10点以上の差、降雨等は3回終了で有効とする。（決勝戦も含む）
 - ⑤ 試合球は、公益財団法人日本ソフトボール協会検定ゴム製3号球（マルエス）とし、主催者が用意する。
 - ⑥ ファーストピッチにより行う。

- ⑦ 競技場のフェア地域および塁間距離と投球距離は女子の規格に準じる。
投球距離…13.11m、塁間…18.29m
ホームランライン…本塁から60.96m以上
- ⑧ ゴロ及びバウンドでホームランラインを越えた場合は、エンタイトルツーベースとする。
- ⑨ パスボールは適用しない。
- ⑩ 第2ストライク後の空振りアウトとする。振り逃げ規定は適用しない。
- ⑪ スクイズ（3塁に走者がいるときのバント）は認めない。
- ⑫ 盗塁が行われたとき、該当走者はアウトとする。
- ⑬ 投手が投げたボールを打者が打たなかった場合、ホームベースを通過した時点でボールデッドとし、盗塁、キャッチャーからの牽制、暴投による進塁などのプレーは成立しない。
- ⑭ 指名選手（DP制）、再出場（リエントリー制）を採用する。

（3）服装等

- ① 同一チームの監督、コーチ及び選手は、同色・同意匠のユニフォームを着用する。ただし、ユニフォームのデザインが統一できない場合は、統一デザインのビブスの着用を以って代えることができる。なお、ビブスについては薄い色、濃い色の2色を用意することとする。
- ② ユニフォーム又はビブスには、可能な限り都道府県名・指定都市名を表示すること。
- ③ ユニフォームナンバーは背中と胸下につけなければならない。監督は30番、コーチは31番、32番、主将は10番とし、他の選手は1番から99番とする。
- ④ 金属製スパイクは禁止とする。
- ⑤ 打者、打者走者、走者、次打者席内にいる次打者及び1・3塁のベースコーチは、両耳あてのある同色のヘルメットを着用する。また、捕手はスロートガード付きマスク、捕手専用ヘルメット、ボディープロテクター及び膝当て付きレガースを着用する。

（4）荒天時（荒天によるグラウンド状況の悪化を含む）の対応

- ① 大会開催前に中止する場合
 - ・ 4月26日（金）12時までに大会事務局にて開催可否を判断し、（公財）島根県障害者スポーツ協会ホームページに掲出する。
 - ・ この場合の中国・四国ブロック代表チームは、参加申込をしたチームのうちから、大会事務局にて後日、代理抽選を行い決定する。
なお、参加申込後に出場辞退をしたチームの抽選への参加は認めない。
- ② 大会開催中に中止する場合
 - ・ 4月27日（土）の日程途中で中止する場合は、実施した試合の結果に関わらず、参加チームの代表者（当日に来場していないチームは大会事務局が代理する）により抽選を行い、中国・四国ブロック代表チームを決定する。
 - ・ 第1試合～第4試合終了後に中止する場合は、各試合の勝者チームの代表者及び第1シードのチーム代表者（当日に来場していないチームは大会事務局が代理す

る)により抽選を行い、中国・四国ブロック代表チームを決定する。

- 準決勝第1試合及び第2試合終了後に中止する場合は、各試合の勝者チームの代表者により抽選を行い、中国・四国ブロック代表チームを決定する。

(5) その他

- ① 打順表は、試合開始予定時刻の30分前までに大会本部に提出すること。打順表用紙については代表者会議時に配布する。(2試合目以降分は大会本部で受け取ること。)
- ② 攻守順については、審判員立会のもと「コイントス」によって行う。
- ③ ベンチは組合せ番号の小さいチームを1塁側とする。
- ④ ベンチへは、監督・コーチ・選手・トレーナー以外は入ることができない。
- ⑤ 練習球は、各チームで用意すること。

14. 代表者会議

(1) 代表者会議の日時・場所

令和6年4月27日(土) 10:30~11:15

島根県立浜山公園野球場 会議室2

(2) 参加人数等

各チーム2名以内とする。

15. 参加費

1チーム10,000円とし、参加当日受付にて徴収する。

16. 申し込み方法等

- (1) 別紙参加申込書に必要事項を記入し、障がい証明書類を添付の上、大会事務局へ郵送又はEメールにより提出すること。

※Eメールで提出する場合は、大会事務局へ電話にて到達確認を行うこと。

- (2) 申込締切：令和6年4月5日(金) 17:00(必着)

- (3) 障がい証明書類とは以下の書類とする。

- 療育手帳の写し

※大会申込日と大会日程が手帳の有効期間内であること。

- 療育手帳の写しが提出できない場合は、次のA、B、又はCの書類

A：児童相談所・知的障害者更生相談所長の判定書の写し

B：医師の診断書

C：在籍（在学、通所、入所）又は卒業（退所）先の所属長による証明書

※証明書には以下の内容を記載すること。

*証明年月日

*都道府県・指定都市名

*在籍（在学、通所、入所）または卒業（退所）の団体名

*在籍（在学、通所、入所）または卒業（退所）の所属長名（公印）

*対象選手に関する情報（氏名、性別、生年月日、当該年4月1日現在の年齢）

*証明文「療育手帳の取得の対象に準ずる障がいがあることを証明します」

- (4) 弁当（1個800円、お茶なし）を申し込む場合は、別紙参加申込書に記載すること。代金は参加当日受付にて集金する。
- (5) 宿泊は各チームで手配すること。
- (6) 役員・選手の変更を行う場合は、4月19日（金）までに「登録メンバー変更届」を大会事務局へ提出すること。

17. その他

- (1) 競技中の事故・ケガ等については、応急処置以外主催者は責任を負わない。なお、傷害保険の加入については、主催者において行う。
- (2) 本大会は中国・四国地区のブロック代表を選考する大会であり、一定の公平性を確保する観点から、参加申込締切時点で参加申込書を提出したチームのうち、2／3以上のチームが出場辞退をした場合（別表1参照）は大会を中止する。
この場合の中国・四国ブロック代表チームの決定方法は、「13. 競技運営／（4）荒天時の対応／①大会開催前に中止する場合」を適用する。
- (3) 会場の駐車場には限りがあるため、できるだけ乗り合わせて来場すること。
- (4) 主催者側で大会中の写真を撮影し、ホームページ等に掲載する場合がある。
- (5) マスクの着脱について、参加者それぞれの判断より行って差し支えない。
- (6) 競技会場では、手洗い、アルコール消毒液による手指消毒に努めること。なお、主催者により競技場内に適宜アルコール消毒液を設置する。
- (7) 選手の健康管理はチーム代表者において留意すること。万が一体調が優れない場合は、自主的に大会への参加を見合わせることを。

○別表1 「17. その他」(2) 関連

・下表(A)欄のチーム数のうち、(B)欄の数のチームが出場辞退をした場合は大会を中止する。

参加申込書提出チーム数 (A)	出場辞退をしたチーム数 (B)
2	1
3	2
4	3
5	4
6	5
7	5
8	6
9	6

【大会事務局】

〒690-0011 島根県松江市東津田町 1741-3 いきいきプラザ島根内
 公益財団法人島根県障害者スポーツ協会／担当：周藤（すとう）、西山、吉岡
 TEL：(0852) 20-7770 FAX：(0852) 32-5982
 Mail：info_office@spokyo.org